

川島町・桶川市、川島町及び桶川市ごみ処理基本計画との比較

	川島町・桶川市ごみ処理基本計画	川島町ごみ処理基本計画（見直し版）	桶川市ごみ処理基本計画
基本理念	<p>4Rを意識した循環型社会の形成</p> <p>ごみの排出量削減・資源化に向けては、住民一人ひとりがそれまでの価値観やライフスタイルを見直すとともに、住民、事業者、行政が、それぞれの役割の下に各種取組みを進めていく。</p>	<p>地域における循環型社会の形成を推進し、豊かな自然環境と安全・快適な生活環境を未来に伝えます。</p>	なし

	川島町・桶川市ごみ処理基本計画	川島町ごみ処理基本計画（見直し版）	桶川市ごみ処理基本計画
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ ごみの減量化の推進 減量化などを推進し、住民及び事業者からの排出抑制に努める。 ごみを出さないライフスタイルの定着。 ・ ごみの資源化の推進 資源化への意識を高め、循環型社会の構築を目指す。 ・ 持続可能なごみ処理体制の構築 安心・安全で適正かつ環境負荷が少ないごみ処理体制の維持・整備に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゼロ・ウェイスト社会の推進 ごみの減量、循環型社会の形成を図る。そもそもごみを発生させないようにするというゼロ・ウェイスト社会の推進を図る。 ・ 適正なごみ処理事業の推進 安心・安全で環境負荷の少ないごみ処理事業の推進。 ごみ処理経費の節減、将来を見据えたごみ処理施設の整備。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ごみの分別排出 ごみ出し時の分別の重要性を周知し、意識の向上を促す。 ・ ごみの排出抑制 事業系ごみ削減の重要性、方向性を明確にしていく。 ・ さらなる再資源化のためのリサイクルシステムの構築 市民や事業者と協力し、協同による取組として着実に推進します。 ・ 効率的なごみ処理体制の整備 効率的なごみ処理体制を構築します。

	川島町・桶川市ごみ処理基本計画	川島町ごみ処理基本計画（見直し版）	桶川市ごみ処理基本計画
計画期間	令和 6 年度から令和 20 年度まで 15 年間	平成 27 年度から令和 11 年度まで 15 年間	平成 30 年度から令和 9 年度まで 10 年間

	川島町・桶川市ごみ処理基本計画	川島町ごみ処理基本計画（見直し版）
数値目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ ごみ総排出量 令和 7 年度 6,125 t /年 令和 10 年度 5,837 t /年 令和 11 年度 5,739 t /年 令和 15 年度 5,315 t /年 令和 20 年度 4,998 t /年 ・ 一人一日当たり生活系ごみ排出量（ごみ） 令和 7 年度 440.0 g /人・日 令和 10 年度 425.4 g /人・日 令和 11 年度 420.5 g /人・日 令和 15 年度 396.0 g /人・日 令和 20 年度 396.0 g /人・日 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ごみ総排出量 令和 7 年度 平成 30 年度よりも 14%以上減 (6,171 t /年) 令和 11 年度 平成 30 年度よりも 20%以上減 (5,740 t /年) ・ リサイクル率 令和 7 年度 38.0%以上 令和 11 年度 40.0%以上 ごみ処理経費の節減、将来を見据えたごみ処理施設の整備。

	川島町・桶川市ごみ処理基本計画	川島町ごみ処理基本計画（見直し版）
施策	フードドライブ、フードパントリーの開催、1515 運動の推進、てまえどりの推進、枝・葉・草などの乾燥後の排出、有料化の検討を追加	